

## 2月24日：VN指数は7日ぶりの安値に

水曜日のVN指数は1.33%安の1,162.01ポイントで取引を終えた。2月17日以来の安値となり、外国人投資家も売りに転じた。

午前中は上昇していたが、午後に入ると下落し、最終的には15.63ポイント安で取引を終えた。

ホーチミン取引所の売買代金は2.5%減少し15.02兆ドンであった。93銘柄の上昇に対して357銘柄が下落した。

VN30指数では、26銘柄が下落、ホアンファイインベストメント（TCH）が3.3%安と大きく下落し相場を押し下げた。

サコムバンク（STB）、ビンホームズ（VHM）といった大型株も2.4%安となった。

BIDV銀行は2.2%安、TPバンクも2%安となった。

ビンググループ（VIC）、ベトコムバンク（VCB）、ビンホームズ（VHM）の下落が指数の下落に寄与した。

上昇銘柄として、ベティンバンク（CTG）が1.2%高、リー冷蔵電気工業（REE）が1.1%高となった。

外国人投資家は6,840億ドンの売り越しであった。ビナミルク（VNM）、VHM、FPTコーポレーション（FPT）に売りが集まった。

ハノイ取引所のHNX指数は0.37%安、UPCoM指数も0.32%安だった。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられるFiinProという情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利



は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。